



# 議会だより

# 北栄



令和3年度決算認定 2

**特集!** 下水道使用料値上げ 4

**町政** ここを問う 6

「芝生になりました」

北条多目的広場（旧テニスコート）



<http://www.e-hokuei.net>

北栄町議会

検索



# 令和3年度決算認定

## 下水道使用料値上げへ

### 基本料金を令和5年4月より

9月定例会を9月5日から21日まで17日間で開催。令和3年度会計決算の認定11件、本年度補正予算6件、条例など7件、請願・陳情3件など全27件を審議した。陳情2件を不採択としたほかは、全て原案どおり可決・認定された。

今回の一般会計補正額は5億736万円で、補正後は総額104億1290万円となる。

### 実質収支前年比57%増

令和3年度の一般会計決算は歳入113億5501万円、歳出108億1632万円で翌年度繰越額を差し引く実質収支は、前年比約1億4000万円（57%）増の3億7779万円の黒字だった。

好調な「ふるさと納税」は7億5338万円、前年比17.8%増で初めて7億円を突破。平成30年度の3.9倍に成長した。

### 下水道使用料値上げ

下水道使用料審議会の答申

を受け、今後の財政見通しなどを勘案し超過分は据え置くと、基本料金を月額416円引き上げるもの。

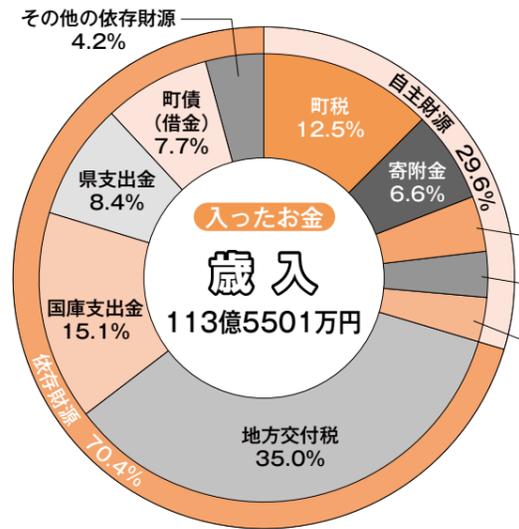
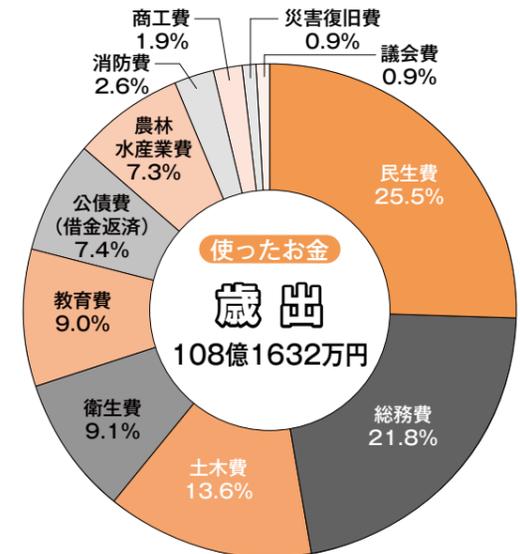
これにより基本料金が2095円となり、平均的な一般家庭の毎月30㎡の使用料金は6541円から6957円となる。（金額は税込み、詳細は4ページ）

町は下水道事業を集中的に進め平成25年に完了。普及率96.7%は県内最高を誇るが、今では人口減少により使用料収入が減。経営維持のため赤字補填を多額の繰入金に依存している。

現代だけでなく将来の町民も使用できるよう、世代を問わず公平に費用を負担し、過重な負担を先送りせず施設の耐震化、老朽化対策を講じ次世代へつなぐためとされる。

### 民間診療所 新規開設継承支援基金

現在の由良地区の状況を受け、民間診療所の新規開設の促進及び継承を円滑に進めるための基金を設置。土地、建物、開設資金などに2000万円を計上。



## 質疑あれこれ

### 令和3年度決算

#### 交通対策事業

**問** 町田 貴子

乗り合いタクシーの利用が減している理由は、このまま継続するのか、他の方法を考えているのか。

**答** 中野企画財政課長

コロナの影響で外出機会の減少が影響か。路線バスから移行した経緯もあり、利用減少で廃止にはならない。周辺市町やバス会社の事情を考慮し、補填しながら維持していく。

#### 収入保険加入促進事業

**問** 井川 敦雄

農家と町にとって大切な保険だが、現在の加入率は、加入対象者の枠を広げ、多くの農家が安心して継続的営農ができるよう検討を。

**答** 清水産業振興課長

加入率は32%。これは国の制度だが、農業者と共済組合の声を聞き、必要であれば要望したい。

#### 由良川河口の浚渫

**問** 阪本 和俊

由良川は2級河川である。本来なら浚渫は県がすべきでは。

**答** 手嶋地域整備課長

7月豪雨等で河口に土砂が多量に堆積した。航路の安全確保



乗り合いタクシー



由良川河口

**問** 井川 敦雄

給食の地産地消

1 使用される食材の県内産の割合が95%。なぜ100%ではないのか。



被災した面法

#### 法面崩落災害復旧

**問** 野田 秀樹

1 一連の値上がりで資材の高騰、入荷の遅延はなかったか。  
2 高騰により、元請業者に不利益のないよう検討を。

**答** 手嶋地域整備課長

1 一部の鋼材が入荷しにくかったが、価格高騰の影響はない。  
2 元請が適正な価格で工事を行えるよう柔軟に対応する。

**問** 町田 貴子

猫の避妊・去勢補助金

予算執行される一匹当たりの額が少ない。実費を支給すべきでは。  
保護猫活動をしているボランティア個人の負担にならないよう、再度補助金額の精査を。



北栄町産黒毛和牛100%



この仔に補助金を



解体前の向山団地

#### 町有財産

**問** 前田 栄治

1 向山団地跡地の今後の利活用の方針を、どう考えている。  
2 旧北栄中学校共有地に関して、財産調書には面積の記載がない。売却費はまだか。売買契約を含む今後の見通しは。

**答** 町長

1 有効活用を望むが、可能なら売却したい。今後の予定はこれから考える。

**答** 中野企画財政課長

2 湯梨浜町側で手続きを進め、工損補償費を精査し契約へ。本年度内に契約を完了し入金を目指す。

# 令和3年度 決算議案 審議結果

会計	歳入	歳出	審議結果		
一般会計	113億5501万円	108億1632万円	認定（賛成11）		
特別会計	国民健康保険	18億5682万円	認定（賛成13）		
	介護保険	17億230万円	認定（賛成13）		
	農業集落排水	1360万円	1360万円	認定（賛成13）	
	栄財産区	77万円	60万円	認定（全会一致）	
	合併処理浄化槽	686万円	686万円	認定（賛成13）	
	大栄歴史文化学習館	6425万円	6425万円	認定（全会一致）	
公営企業会計	後期高齢者医療	1億7486万円	1億7455万円	認定（賛成13）	
	水道	収益的収支	2億9266万円	2億1237万円	可決及び認定（全会一致）
		資本的収支	8453万円	2億1296万円	
	下水道	収益的収支	10億3211万円	8億1858万円	可決及び認定（賛成13）
		資本的収支	4億713万円	9億164万円	
	風力	収益的収支	4億4498万円	4億485万円	可決及び認定（全会一致）
		資本的収支	0	1億円	

\*公営企業会計で資本的収支の支出額に対する収入額の不足は、内部留保資金で補填しています。

## 議決結果一覧

条 例	内容	審議結果
条 例	北栄町企業版ふるさと納税基金条例	可決 (全会一致)
	北栄町民間診療所新規開設継承支援基金条例	
	北栄町職員の育児休業等に関する条例の一部改正	
	北栄町介護保険条例の一部改正	
条 例	北栄町公共下水道条例の一部改正	可決 (賛成9人)
	北栄町補正予算	可決 (全会一致)
補正予算	一般会計補正予算（第4号）	(5億736万円)
	国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）	(7215万円)
	介護保険事業特別会計補正予算（第1号）	(6985万円)
	大栄歴史文化学習館特別会計補正予算（第2号）	(192万円)
	後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）	(31万円)
	下水道事業会計補正予算（第1号）	(1361万円)

## みなさまからの 請願・陳情 はこうなりました

請願・陳情件名	請願・陳情者名	採 決	委員会意見
会計年度任用職員の処遇改善に向けた法改正と雇用安定を求める請願	自治労鳥取県本部 執行委員長 山口 一樹 北栄町職員労働組合 執行委員長 菱井 健生 (紹介議員 養原美百合)	採 択 (全会一致) 意見書を提出	良質で安定した行政サービスの維持・向上のためには、会計年度任用職員の処遇改善、雇用安定が急務であるため (総務教育)
沖縄を「捨て石」にしない安全保障政策を求める意見書の提出を求める陳情	辺野古を止める！全国基地引き取り緊急連絡会 漆山ひとみ	不採択 (全会一致)	本陳情の趣旨は理解できるが、国防問題は、国が主体となって解決に向かうべきである (総務教育)
中国共産党による臓器収奪の即時停止ならびに人権状況の改善を求める意見書の提出に関する陳情	井田 敏美	不採択 (全会一致)	陳情の根拠となる具体的な情報が不十分であるため (総務教育)

## 賛否あり

### 反対討論

長谷川

\*物価高騰に苦しむ町民の負担軽減が図られていない。

阪本・養原

\*由良川河口の浚渫工事費の支出が不適切である。

### 賛成討論

井川

\*キャッシュレス決済やほくほくカードの拡大を評価する。

斉尾

\*無駄な事業はなく、おおむね適切な執行となっている。



# 特集 下水道使用料値上げ

問 井川 敦雄

将来的に値上げは仕方ないが、諸物価の高騰が続いている今、下水道使用料値上げの納得は困難では。生活弱者への減免措置を。国からのコロナ対策の交付金の未使用分を充当しては。

答 町長

相次ぐ値上げで生活が大変だが、今やらなくては負担を将来へ繰り越す。減免措置が可能なら全世帯を対象に期限を設け検討。

問 長谷川 昭二

①基本料金だけの9%の値上げは、低所得者や年金生活者に公平ではない。利用者には基本料金も超過料金も関係ない。配慮されるべきでは。

答 手嶋地域整備課長

①これまで超過分を重点的に引き上げ、基本料金は生活環境にある程度配慮しながら抑えてきた。しかし過去の改定で生じた

偏りの是正のため、答申の通り対象を基本料金とした。

一般会計への影響を考慮し、緩やかな改定を選択した。

答 町長

②優先すべき事項は財政状況を見て、しっかりと対応したい。

問 野田 秀樹

多くのマンホールや鉄蓋の耐用年数が来る。維持費は考えているのか。

答 手嶋地域整備課長

マンホール等の維持管理はストックマネジメントで管理している。財源が不足すれば、補正予算や起債で対応。

問 斉尾 智弘

近隣市町と比較し割高感がある。移住促進に支障があるのでは。

答 町長

可能性はあるが、町全体の福祉サービスで選んでほしい。



マンホール蓋

【改定による影響額】

使用料区分	料金体系	現 行	改定後
		単価(1か月)	単価(1か月)
0~10m <sup>3</sup>	基本料金	1,679円	2,095円
11m <sup>3</sup> ~	超過料金 (1m <sup>3</sup> あたり)	243.1円	243.1円

【一般家庭の平均的使用量(30m<sup>3</sup>/1か月)で比較】

現 行	改定後	差 額
6,541円	6,957円	416円

金額はいずれも税込み(10%)

## 値上げに

賛否あり

### 反対討論

基本料金の引き上げは、低い年金に頼って暮らしている高齢者や低所得の家庭に影響が大きく公平ではない。他のサービスが圧迫されるなら、新たな投資的事業の抑制が必要では。

長谷川 昭二

斉尾 智弘

県内で一番高額な使用料になれば人口の流出が懸念される。諸物価高騰の今、改定は見送るべきでは。

### 賛成討論

今回の改定を見れば、結果として予測される将来の急激な値上げの方が、町民の負担が大きいのでは。

井川 敦雄

養原美百合

一般会計から補填を続けることは、将来に賄うべき福祉・教育などの経費を抑制することになる。改定は必要だ。

賛成議員

中山・井川・養原  
奥田・秋山・油本  
町田・前田・阪本

風力発電事業

# 高さ179mの巨大風車計画が

町長 進行している



ゆもと ともや  
油本 朋也



これの1.7倍が

**油本** 町が運営する現在の風力発電事業と、新しく町内に進出を計画するJR東日本エネルギー開発(株)の風力発電事業計画について、以下の点を伺う。

- 1 現行の風力発電設備の撤去計画は。
- 2 新しく民間事業者が計画している、高さが今の1.7倍の風車の計画の内容は。
- 3 どこに、いつから。
- 4 事業への町の対応は。
- 5 反対の署名が多数集まったら。

**町長** ① 令和7年度のF1T契約終了後、解体撤去。

- 2 ハブの高さ110m(65m)、ブレードの直径172m(77m)、風車の高さ179m(103.5m)、5〜7基(9基、出力4〜6MW(1.5MW))。② は現行風車
- 3 令和9年事業開始、国坂から西園の海岸線。25年間稼働予定。
- 4 事業者の説明には、必要なら町職員を同席させる。
- 5 直ちに判断はしないが、当然参考にする。



さいせい ともひろ  
斉尾 智弘

**斉尾** 天然記念物のコウノトリが、町内の電波塔に巣を作り、子育ての様子が確認された。毎年同じ場所です育てをする習性があるので、巣を撤去される電波塔ではなく、専用の営巣場所の設置を。

**町長** 自然環境の不確定要素が多いことから、来年、再度コウノトリが飛来するようであれば、状況を確認し、その時に保護対策を検討したい。

## コウノトリの住むまちへ 営巣場所の設置を 町長 来年の状況を見て



ほくちゃん あいちゃん スイカちゃん

町政

# ここを問う

質問席

質問分野	質問事項	質問者	ページ
環境・自然	風力発電事業	油本 朋也	7
	コウノトリの住むまちへ	斉尾 智弘	
教育	大栄こども学級	油本 朋也	8
	給食費の無償化	尾嶋 準一	
	有意義な夏休みを タブレット端末の活用	中山 功一	9
くらし	町政のデジタル化	井川 敦雄	10
	高齢者の孤立防止	蓑原美百合	
	地域猫活動	斉尾 智弘	11
	住宅周辺の農道、水路の管理		
政治・財政	相続土地国庫帰属法	阪本 和俊	12
	下水道事業会計	秋山 修	
政治・政策	肥料価格の高騰対策	長谷川昭二	13
	道の駅の運営		
防災	地域防災	蓑原美百合	14
	民家の雨水排水改良への支援	斉尾 智弘	
医療・健康	地域医療の確保	蓑原美百合	15
	子どものワクチン接種	奥田 伸行	

9月定例会では10人の議員が  
18問の一般質問を行いました

有意義な夏休みを

# 今のままでいいのか

町長 熱中症・コロナ対策の難しさを再認識

教育長職務代理者 学校と検討



なかやま こういち  
中山 功一

小学校	始期	終期	日数
南部町 会見第二	7月30日	8月22日	23日
湯梨浜町 羽合	7月28日	8月24日	27日
倉吉市	7月28日	8月28日	31日
北栄町 大栄	7月23日	8月25日	33日
北栄町 北条	7月22日	8月25日	34日
若桜町	7月21日	8月28日	38日
(国立) 鳥大附属	7月21日	8月28日	38日
八頭町	7月20日	8月28日	39日

中学校	始期	終期	日数
(私学) 青翔開智	7月21日	8月18日	28日
米子市 淀江	7月23日	8月22日	30日
三朝町	7月22日	8月21日	30日
北栄町 北条	7月22日	8月25日	34日
北栄町 大栄	7月16日	8月22日	37日
(国立) 鳥大附属	7月21日	8月28日	38日
米子市 福生	7月16日	8月24日	39日
八頭町	7月20日	8月28日	39日

県内小中学校の夏季休業日数

**中山** ①サマー スクール 中止による他の受け入れ先への負担はなかったか。  
②エアコンが完備された学校を子どもの受け入れ先とできないか。  
③夏休みは、どのような時期や期間が、児童生徒、保護者にとって有益か。  
④大栄こども学級では、コロナ対策、熱中症対策の両立が困難であるから、移設が急がれるのでは。

大栄こども学級

# 子どもたちはどこへ

町長 「ほくらボ」の提案待ち

教育長職務代理者 大栄小、勤体も選択肢



あべもと ともや  
油本 朋也



大栄こども学級

**油本** 中央公民館 大栄分館の建て替えが検討されているが、その施設を使用している大栄こども学級の今後について、次の点を伺う。  
①新しい中央公民館大栄分館の構想はいつ決まるのか。  
②大栄こども学級の移転先と収容人数は。

**町長** ①新しい構想を「ほくらボ」が12月に

発表の予定。提案を受けて来年度、設計に着手。  
②勤労者体育センターを利用する場合は、大栄こども学級と「第三の居場所」の併設は財政、運営、支援体制の面から検討する。  
**教育長職務代理者** ②分館の方針決定後になるが、移転先は大栄小学校も選択肢の一つ。勤労者体育センターも候補に「第三の居場所」との共存の可能性を探る。現在の80人までは受け入れる。

**町長** ④異常な暑さの中でコロナ感染対策の換気を行う難しさを再認識。移設は、「ほくらボ」での議論を踏まえ判断。  
**教育長職務代理者** ①少なからず影響を与えたとと思われる。  
②希望があれば、課題を整理し利用できるかどうか検討。  
③長期休業中にしかできない体験活動、社会経験学習補充などで時間の有効活用を期待している。期間等については学校と検討。

**教育長職務代理者** ①学校間の取り組みの状況や情報交換を目的に、ICT教育活動支援員の連絡会を定期的に開催し、町全体の推進を図っている。

**中山** ①学校ごとに活用用に差が出ている。この差を縮める方法は考えているか。  
②家以外での利用に関するルールや環境の整備はどの程度進んでいるか。急いで整備を。  
③オンライン授業に切り替えるための整備は。

## タブレット端末の活用 環境整備が急がれるのでは 整備は進んでいる

②家庭での利用ルールは作成済み。宿題でタブレット端末を使わなければならない状況が見込まれるれば、現在の持ち帰りのルールは変更する。  
③個人が欠席する場合、オンライン授業は可能。クラス全員のオンライン授業は準備を急いでいない。



Wi-Fiルーター

給食費の無償化

## 子育て家庭の負担軽減を

町長 学校給食法を尊重 軽減制度は活用している

**尾嶋** 今年に入り物価がどんどん上がり、コロナの影響で賃金は上がらず苦しい状態である。少しでも家庭の負担軽減のために、小中学校の給食費の無償化を考えては。

**町長** 今年度は負担軽減のため、コロナ臨時交付金を活用し、8〜10月分を減免した。しかし学校設置者である町と児童生徒の保護者の負担による学校給食費の負担を定めた学校給食法を尊重し、無償化は考えていない。

**教育長職務代理者** 経済的に苦しい世帯へは、就学援助制度の活用で負担を軽減している。無償化は考えていない。



おじま じゅんいち  
尾嶋 準一



大好きなサプライズ給食

# どうする地域猫

町長 人と動物の共生を



おとむら ともひろ さい 齊尾 智弘



地域で護られる\*さくらねこ

**齊尾** 令和3年に県が「動物愛護管理推進計画(第3次)」を策定したが、町の取り組みは、**1** 飼い主不明猫の苦情の実態は、**2** 県、保健所、町、ボランティア、住民等の関係機関との連携・協働は、**3** 飼い主不明猫の不妊去勢手術実施頭数の今後の見通しは、**4** 地域猫活動推進特区(仮称)を地域指定し、活動の予算化を。

**町長** **1** 今年度は、糞被害等4件の報告あり。**2** ボランティア団体「動物愛護グループ猫じやらし」と連携し、取り組んでいる。**3** 過去の実績を踏まえ取り組み。**4** 現時点では困難。

\*さくらねこ

不妊・去勢手術済みの印として、さくらの花びらのように耳先をカットした猫

# 情報格差の解消を

町長 実現に取り組む



いがわ あつお 井川 敦雄



スマホ教室

**井川** **1** 町民の利便性やサービス向上、及び窓口業務の効率化を図るため、各種証明書の手数料支払い等にキャッシュレス決済の導入は、**2** 今後一層デジタル化社会が進む中で、情報格差を埋めるための取り組みが重要になるが、町としての施策は、

**町長** **1** 窓口のキャッシュレス決済は、すでに一部で導入。今後対象を広げ、

町全体での導入の可能性を検討する。**2** 情報格差の解消は、自治体DXを進めるうえで重要課題である。対策の一つとして昨年からの町が発信する情報の読み取りを目標とし、初心者を対象にスマホ教室を開催した。きめ細かな支援を継続し、デジタル社会の実現に取り組む。

\*自治体DX  
自治体においてデジタル技術を活用し、住民に対するサービスや業務フローなどの改革を進めること。

## 高齢者の孤立防止

# 地域とのつながりと役割を

町長 社会福祉協議会と協働

**荻原** コロナ禍で高齢者の社会活動等が自粛・制限される中で、家に閉じこもりがちな生活が続く、栄養状態・身体機能・認知機能の低下が懸念される。ひとり一人の関係性の構築に力を入れる施策を。**1** 高齢者の社会交流が減少している状況は。**2** 高齢者の孤立防止に向けた取り組みは、

**3** 老人クラブ組織状況と活動内容、課題は。**4** 支え愛連絡会の取り組みは。

掃活動や登下校の見守りなどの活動。課題は役員の担い手が不足。

**町長** **1** 「いきいきサロン」は令和2年度と比較すると開催回数は4割減、参加者数は5割減。高齢者の社会交流が減少している。**2** 介護予防・認知症予防を図るため、社会福祉協議会と協働している。また外出支援につながる共同交通の取り組みに対して支援している。**3** 老人クラブ数19、会員数626人。清



みのはら みゆり 荻原 美百代



つながりを

# 住宅周辺の農道、水路の管理

町長 円滑に移管を

**齊尾** 北条農村環境改善センター裏の排水路は、現在住宅等建ち並び本来の農業用施設としての機能が薄れている。  
土地改良区の管轄ではあるが利用者のさま変わりにより、管理者を検討する時期になっている。町、土地改良区・住民で話し合いをしては。

**町長** 適切な管理をするためには、用途にあった管理者へ委託することが望ましい。しかし維持管理には負担が伴うため、話し合いをしながら円滑に移管できようすすめていきたい。



適切な管理を

## 肥料価格の高騰対策

# 上昇分の全額補填を

町長 なるべく負担を少なくする



長谷川 昭二

### 長谷川

農水省は、前年に比べ肥料価格上昇分の7割を補填する新たな支援金を検討している。化学肥料2割低減を支給条件としたことで、土壌診断など余計な出費が発生し、7割補填ではマイナスとの声が小規模農家から寄せられている。

### 町長

町の上乗せ支援について



高騰する肥料

ては、鳥取中央農協から7月20日と9月7日に要請があった。今後、関係機関と情報共有しながら近隣市町の状況も踏まえて前向きに検討し、国の支援に上乗せされる県の1割に近い数字を考えている。なるべく肥料高騰分の負担が少なくなるように対応する。

国への条件撤廃あるいは高騰分の全額支援といった要望は考えていないが、県選出の国会議員に機会があれば話す。

## 相続土地国庫帰属法

# 相続を希望されない土地や家屋の対策

町長 適切な対応をしたい



阪本 和俊

### 阪本

①人口減少・担い手不足で空き家が増え、農地等の受け手が減り「負動産」に苦しむ人が多い。「相続土地国庫帰属法」について伺う。

### 町長

①不要な土地を国が引き取る



行政代執行された危険空き家

「相続土地国庫帰属法」が来月4月に施行される。建物があつてはいけない、抵当権等の設

定があつてはいけない、境界が確定しているなどの条件があり、申請手数料と10年間の管理費相当分の負担も必要となるため、土地の国庫への帰属は進みにくいと感じている。

適切な管理が行われていない空き家、空き地の減少のため、必要かつ適切な対応をしたい。

②相続人がある場合は連絡を取っているため、全てが行政代執行ではない。空家等審議会に話を聞いて対応している。

## 下水道事業会計

# 財政状況と使用料改定

町長 使用料改定が必要

### 秋山

①厳しいと言われている下水道事業の財政状況をどう評価しているか。一般会計からの繰入額の現状と今後の見通しは。

### 町長

②下水道事業経営戦略、ストックマネジメント、アセットマネジメントのなかで、これからの下水道事業をどのように描いているのか。

### 町長

③下水道使用料算出方法を、損益収支方式にしたのは何故か。また、いつ迄に目指す回収率に上げるのか。



秋山 修



マンホール蓋

## 道の駅の運営

# 異なる運営形態をどう考える

町長 それぞれ最適な手法を採用

### 長谷川

再整備の進む「道の駅北条公園」は、試算では6年間で最大で約9500万円の指定管理料を町から指定管理者へ支払うことになる。その一方で、「道の駅大栄」では入居者が店舗家賃を支払っている。同じ様な目的で作られた施設でありながら、全く違った運営形態となっているがその整合性は。

### 町長

「道の駅北条公園」では施設全体の管理運営をお願いしており、それぞれの施設の实际情况に合う最適な手法を採用したものであり、不公平感はないと考える。「道の駅大栄」の再整備は必要。「ほくえい未来ラボ」での調査研究も視野に徐々に進めたい。



道の駅大栄

## 地域医療の確保

# 健康を支え安心を

町長 誘致のための基金を創設



みのはら 美百合  
Michiharu Misono

### 町長

由良地区  
にあった

病院が無くなったことは、町民にとって不安が大きい。

今後、在宅医療、災害時の医療体制、小児医療、周産期医療等の充実を図り、住民が住み慣れた地域で安心して暮らすための対策は、  
①町が把握している地域医療の現状の課題は。  
②地域医療についてのプロジェクトチームのメンバー構成と進捗状況は。



みんなで健康管理を

### 町長

①6月議会  
時の状況と

変わっていない。医療体制については県中部圏域で通院できるように、タクシー利用助成を拡充した。

②メンバー構成は副町長、総務課長、企画財政課長、健康推進課長、健康づくり推進室長、事務担当者の6名。  
誘致のための基金を創設し、県や医師会と連携しながら取り組み、情報発信していく。

## 地域防災

# 命を守る体制づくりは

町長 全自治会に防災士を配置



みのはら 美百合  
Michiharu Misono

### 町長

①避難行  
動要支援

者名簿の作成状況とその情報提供は。  
②支援が必要な人の避難計画「個別支援計画」の取り組み状況は。  
③福祉避難所の場所と必要な設備、感染症対策は。  
④自主防災組織の組織率は。  
⑤防災士の役割は。

### 町長

①日本語に  
不慣れな外

国人については把握が困難なため、できていない



ここに避難を

①日本語に不慣れな外国人については把握が困難なため、できていない

が今後検討していく。情報は希望する自治会や民生児童委員に提供している。  
②障がい者手帳の申請時に併せて行っている。  
③健康増進センター、健康福祉センター。県と連携備蓄している。  
④昨年と同じ48自治会。機会を捉えて必要性を説明していく。  
⑤地域の防災リーダーとして、すべての自治会に配置をしたい。  
今後は町との連携を進める。

町政ここを問う (防災)

民家の雨水排水改良への支援

# 排水施設の改修に助成を

町長 考えていない

### 町長

近年、多  
発する線

状降水帯等により降水量が激増している。民家の現状の排水施設では越流し、水浸しになることがある。

防災・減災の観点から改修に助成を。

### 町長

個人宅の排  
水であり、

個人で対応すべき問題である。  
改修費用の助成は考えていない。



あふれ出る雨水

子どものワクチン接種

# 正しい知識で判断を

町長 情報提供し、進めていく

### 町長

5歳から  
11歳の子

どもは努力義務になるが、中長期的な副反応が心配される。

保護者の皆さんが正しい知識で判断できるようにしていただきたい。  
4回目以降も本当に必要なのか。

### 町長

接種券発送  
時にチラシ

を同封したり、学校・子ども園に資料を配布し、適切な判断をされるように説明した。

3回目接種率は65.97%。4回目接種も国の方針に沿って、引き続き進めていく。



おくだ のぶゆき  
Nobuyuki Okuda



理解して判断を

町政ここを問う (医療・健康)



# 我がまちの宝



なかだ みつお  
中田 光夫さん (71歳)

(田井)



散歩の延長で事故のないように通学路見守りボランティアとして立番をしています。  
 笑顔で挨拶ができるように声かけを大切にしています。

はやし かりんさん (17歳)

(弓原浜)



鳥取県立鳥取中央育英高等学校3年です。  
 今年からスポーツクライミングW杯（国際大会）に出場してきました。  
 まだまだ、成長途中だと思っているので応援よろしくお願ひします。  
 W杯（国際大会）  
 第1戦 韓国/26位 第2戦 アメリカ/16位  
 第3戦 アメリカ/8位 第4戦 スイス/26位  
 第5戦 フランス/19位 第6戦 インドネシア/26位  
 アジア選手権/5位

お詫び  
 令和4年8月発行の議会だより63号の「我がまちの宝」に掲載しました副田さんのお名前に間違いがありました。お詫びして訂正いたします。  
 (正) 副田 幸男 (誤) 副田 幸雄

## 知っとななる?こんな北栄

### 東高尾観音寺

かつては近江堂と称し、開基にあたっては佐々木高綱が関係しているといわれています。  
 この観音寺には国の重要文化財2体、県の保護文化財11体を含む45体の仏像が安置されています。重要文化財のひとつ『木造千手観音菩薩』は、高さ6尺2寸7分(1.9m)の檜の彩色のない一木彫成で、県内最古の木造仏として高く評価されています。  
 保護文化財である11体の木造仏は、戦火を避けるために大日寺(倉吉市桜)から移されたものと伝えられています。  
 その他の古仏像32躯(平安中期作)



東高尾観音寺

### 編集後記

この広報の紙面づくりに参加して1年、あっという間に過ぎた気がします。  
 町の現状と課題をいかに分かりやすく伝えるか、どういう文章やレイアウトが読みやすいかなど、初めて気づくことや学びがたくさんありました。いくつになっても挑戦を繰り返して新鮮な気持ちでいたいものです。

今号では、9月定例会の決算審議や一般質問などをまとめた内容になっております。町民のみならずと行政とのコミュニケーションの一つとして役立てていただければ幸いです。  
 ご意見や感想などをお待ちしております。  
 河本文哉

- 発行責任者 議長 津川 俊仁
- 編集 広報広聴常任委員会
- 委員長 油本 朋也
- 副委員長 中山 功一
- 委員 河本 文哉
- 委員 蓑原美百合
- 委員 野田 秀樹
- 委員 長谷川昭二